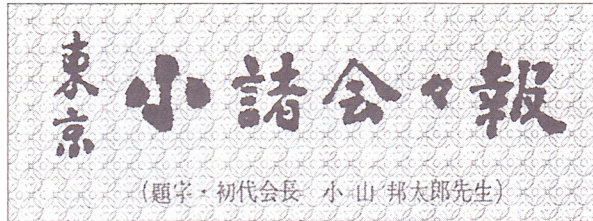


〔東京小諸会信条〕
 本会は、東京都及びその周辺に
 在住する小諸市出身者とその関係
 者をもって組織し、会員相互の親
 睦を厚くし、その向上と郷土の発
 展並びに社会文化に貢献する。



第30号

発行日 平成18年11月11日

編集・発行 東京小諸会

〒179-0074

東京都練馬区春日町3-16-8 小山清吾気付

東京小諸会実行委員会

電話 03-3990-7589(FAX共)

東京小諸会平成十八年度総会・懇親会を終えて

東京小諸会実行委員会

会員の皆様、東京小諸会総会、並びに懇親会に万障お繰り合わせ、このように多数ご出席下され、誠に有難うございます。

今年は小諸市から芹澤市長様はじめ、高橋市議会議長様、香坂商工会議所会頭様、山岸観光協会会長様並びにご担当の部長課長様多数のご出席を頂き厚くお礼申し上げます。

私は若い時から、「出身はどちらですか。」と聞かれると、必ず「信州小諸です。」と胸を張って答えて来ましたが、すると殆どの人は「いい所ですね。」と云い、次に島崎藤村のことや、浅間山、千曲川のことが話題になります。このことは、小諸市が「高原に育む活力ある詩情公園都市・小諸」と、今後の町の発展の軸足を観光に置いたこと

は適切であったと考えて居ります。(このスローガンは多少判りにくい点はあるが)

近時における交通網の変化に伴い、且ての商都小諸の面影は薄れるであろう免れ得ない現実を直視して、小諸独自の文化・文学を重点に観光都市小諸の情宣活動に力を入れて行くべきだと考えます。

その意味で「小諸・藤村文学賞」の応募者が二万五千人を超え(十二回の延べ合計)。「虚子・こもろ全国俳句大会」の投句が、今年は海外を含め一万七千余に達した等明るいニュースであります。

また来年のNHK大河ドラマは、井上靖原作「風林火山」に決まり、小諸城を築城した、武田信玄の軍師山本勘助も当然登場するであろうから、テレ

ビドラマの力を借り、小諸をPRする絶好の機会とすべきでしょう。私は昨年十月滋賀の長浜を訪れた時、至る所に、今年のドラマに登場する秀吉、三成などのいわれを大書した看板が建てられており驚いたことが想い出されます。幸い、すでに市長自ら東京のNHKを訪れ、現地ロケを要望、大手地区まちづくり推進協議会長がたも、NHK長野支局に要望を申し入れたとのことで、素早い対応に敬意を表します。

小諸市ではすでに北国街道など、旧街道の町並みを着々と整備されておられますが、この上は如何に大勢の観光客を呼び込むかに懸かっていると考えます。

終りに東京小諸会は初代会長の小山邦太郎先生が創られ、その当時から受け継がれている信条に「……会員相互の親睦を厚くし、その向上と郷土の発展並びに社会文化に貢献する。」とあります。歴代会長を中心として役員一同力を合わせて会の運営をされてこられました。今後とも会員の皆様のご協力並びに小諸市当局をはじめ、関係各種団体、有力企業の皆様方のご支援を受け、小諸会の発展に努力して参りたいと考えております。

ところで、今年も東京小諸会総会・懇親会のため、小諸市、信州味噌の小山庫荷供相談役、小諸そばの小川正元会長、マンズワイン長沢弘明小諸工場長、山謙酒造、高嶺商会林和弘会長、コミーの小宮山栄社長、常磐館花岡隆社長、きのこの森の花岡道別社長、三和シャッターの渡辺静雄常任顧問、本

平成17年度決算報告書

自平成17年1月1日

至平成17年12月31日 (単位: 円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度繰越金	53,165	総会関係費	798,990
会費収入	469,000	通信費	70,000
広告代及御祝儀等	815,118	印刷代	182,175
		福引景品代外金	153,315
		繰越金	132,803
計	1,337,283	計	1,337,283

上記の通り会計決算を報告します。平成18年10月13日

会計理事 高橋 昭 平

以上の報告を監査したところいづれも正確であることを証明します。

監事 土屋 佳代子

総会・懇親会次第

- 一 開会の辞
- 一 実行委員会代表挨拶
- 一 慶弔報告
- 一 物故者への黙祷
- 一 議事
- 一 (3)(2)(1) 会務報告
- 一 会計報告
- 一 会計監査報告
- 一 来賓紹介・祝辞
- 一 フルート演奏
- 一 懇親会
- 一 県歌斉唱
- 一 鏡開き
- 一 乾杯
- 一 開宴・歓談・福引
- 一 中締め
- 一 閉会の辞

会の役員である小山田純一、市川源太郎（東京岳南会会長）、大地あさの、小山羊洋之介、高橋昭平、北村尚巳、小宮山栄（前出）

田沢雄二郎、柳沢紀子、渡辺静雄（前出）須田武久、小山西清の各位に格別のご協力を頂きました。記して厚くお礼申し上げます。（文責・副会長 小山西清）

東京小諸会平成十八年度総会・懇親会にあたり

小諸市長 芹澤 勤



本日ここに東京小諸会平成十八年度総会・懇親会が、ご来賓の皆様をはじめ大勢の会員の皆様におかれましては、ふるさと小諸を離れ、お元気に活躍されていることに重ねてお慶び申し上げますとともに、平素は小諸市政の発展・推進に温かいご支援ご協力をいただいておりますことに対し、改めて厚く御礼申し上げます。

さて、この場をお借りしまして小諸市政に関する昨年来のことについてご報告を申し上げます。私は市政運営の柱として「子育て」「教育」「環境」の3K、そして「健康づくり」「危機管理」の2Kの5Kを掲げております。子育て教育関連では、子育て支援施設「子どもセンター」の建設に今年度着手し、平成十九年四月のオープンを目指して工事を進めているところです。これは、上野岸の小諸高校跡地に、〇歳から十八歳までの幅広い年齢の子どもの対象にそれぞれの年齢にあったサポートができる

よう、長野県産の木材をふんだんに使い「あたたかさ」が感じられるやさしい建物を整備し、子育て支援、青少年健全育成の施策を実施するものです。また、小学生から英語に慣れ親しむこと、英語で遊ぶことを通して、多文化を体験し国際化に対応する子どもたちを育てるため本年度から小学校に三名のALT（外国語指導助手）を配置し、小学校英語教育を始めました。

環境関係では、昨年度市内小中学校八校に一〇kwの太陽光発電装置を設置し、学校ISO事業とあわせて子どもたちの環境学習に役立てています。また未利用の自然エネルギーの活用策を検討するため、信州大学工学部、市民団体のエコロジーエネルギー研究会と「マイクロ水力発電実証実験プロジェクト」を開始し、昨年十二月から相生町のツルヤ本店横の松井川で最大出力五〇〇Wの水力発電を行っています。発電された電力は発光ダイオードを使ったイルミネーションやルビー製作実証実験等に活用しています。また石油消費を少しでも減らし再生可能なエネルギーを利用するため、地元の間伐材を燃料とするペレットストーブを昨年は市役所、文化センター等に

設置しましたが、本年度は小中学校に設置します。これらの施策により、小諸は「陽の当たる坂のまち」で、自然エネルギーに恵まれた豊かなまちであることを改めて市民の皆様認識していただけたらと考えています。

危機管理の面では、十六年度、十七年度の二年をかけて防災行政無線施設を整備し、運用を開始しました。これは、市内に九三か所の屋外スピーカーと、公共施設、議員、区長宅に個別受信機を設置し、防犯情報等を伝達するものです。市では、この施設の動作確認を兼ねて、正午には「上を向いて歩こう」午後五時には「小諸わが想い出」のメロディ放送もしています。

まちづくりの面では、本町・荒町・与良を中心とした北国街道沿いで進めてきました街並み環境整備修理修景事業により建物整備件数が十七年度末には六六件に達し、歴史的町並みが整ってきて、観光客も増加してきています。文化庁の補助を受けて実施している重要文化財小諸城大手門の保存修理事業も、明治以降改造されていた一階部分も本来の門に復元することが文化庁より認められ、二十年春の竣工を目指して工事を進めています。この大手門の保存修理事業にあわせ、線路で分断されている大手門と懐古園を小諸城内として一体感を持たせるための「駅・大手門周辺まちづくり整備構想」も、千葉大学の福川教授、建築家宮本忠長さんのご支援をいただきながら市民参加で昨年度策定し、十九年度から整備を始めていく予定です。

今年は藤村の「破戒」が自費出版されてからちょうど一〇〇周年の年にあたります。そんなことから今年は例年の藤村忌と

小諸・藤村文学賞授賞式に加えて、「島崎藤村ウィーク」と名づけて藤村に関わる行事を開催いたしました。八月十九日には、女優藤村志保さんとNHKの葛西誠司アナウンサーをお迎えして映画と対談の会を行い、二十二日の藤村忌には、藤村の出身校である明治学院大学と小諸市との協働連携に関する基本協定を締結いたしました。これは藤村をゆかりとして、大学と小諸市が文化、教育、学術等の各分野で協働連携し、交流を促進することにより相互の発展を図るというものです。

さて、現在の懐古園である小諸城のもととなる縄張りをしたといわれる山本勘助が主人公となるNHKの大河ドラマ「風林火山」が来年度放映されます。また、講談社の若者向け雑誌では、現在の小諸城を完成させた仙石秀久を主人公としたマンガ「セングク」が連載されています。小諸城、懐古園、そして小諸を全国PRするには絶好の機会であると考えています。本年八月に東芝EMIから全国発売された作詞・永六輔作曲・編曲・小林重星唄・由紀さおりさんによるCD「小諸わが想い出」、九月二十二日に登山規制がレベル1に下げられ火口から五〇〇mの前掛山まで登れるようになった浅間山とあわせて「小諸」をPRし、多くの皆様に小諸を訪れ、小諸を感じ、小諸を愛していただけたらと思います。

東京小諸会の皆様には、ぜひ小諸の広報担当として、観光大使として、小諸のよさを周りの皆様に広めていただければ市長として大変ありがたいと思います。

今後ともふるさと小諸のために引き続きご支援をよろしく申し上げます。

「小諸・藤村文学賞」

応募者2万5千人超

(12回の
延べ合計)

「文学のまち小諸」の認知度アップ

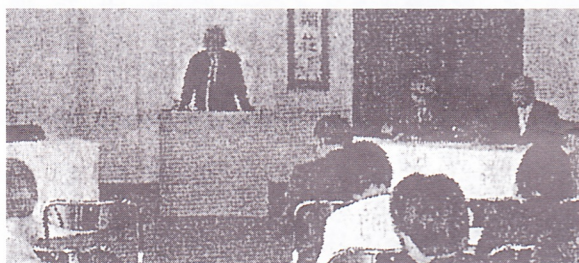
随筆やエッセーを全国から公募する「小諸・藤村文学賞」が、今年十二回目を迎え、応募作品数がトータルで二万五千点を超えた。毎年二千点前後の応募がある人気イベントだが、事業予算は約五百六十万円と、「全国規模で宣伝すれば一回で終わってしまう額」(小諸市教委)。同じく全国公募する「虚子こもろ全国俳句大会」(事業費百五十万円)も含め、決して高いとは言えない予算が、「文学のまち小諸」の認知度を高めている。

同文学賞は、島崎藤村没後五十年、生誕百二十年記念にあたった平成四年から開催されている。毎年全国各地や海外も含め、二千点前後の応募がある。中には何度も応募してくるファンもいて、その定着具合が伺える。同市ゆかりの作家・高田宏氏や「国家の品格」でベストセラーを出した藤原正彦氏ら選考委員によって、▽一般▽高校生▽中学生の各部門ごとに入選作品を

選考している。

審査結果の報告会(二十三日)

今回は、過去最高の二千七百点の応募があった。選考会は二十二日開き、一般の部で三重県の女性が、高校と中学生の部ではそれぞれ東京都の生徒の作品が最優秀賞に選ばれた。小諸市からは野沢北高三年の桜井優花さん、東小諸Ⅱが、二年連続の佳作に選ばれた。表彰式は、八月二十一日に予定している。



審査結果の報告会(23日)

全国公募で七回を数える「虚子こもろ全国俳句大会」も、毎年過去最高の応募点数を記録。「県内で全国規模で行う文学イベントはなく、「文学のまち小諸」がジワリと浸透しているのでは」と、主催する小諸市教委では見ている。

(小諸新聞 二〇〇六(平成十八年)六月三十日(金)より抜粋)

会員
投稿

ハシガキ

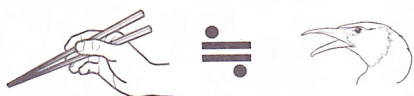
箸ハ古事記ニ登場シ神事ニモツカワレテキタ、ニホンノモットモシンブルナ道具。場所ヲトラズ、収納、洗浄ナド、イチバン簡単!!

ニホンノ棒ダケデ「点、線、面」ノ道具ノ機能アリ。ツマリ、持ちカエナイデ「突キ刺ス、ハサミ切ル、持ちアゲ移動スル」等、「ハシ」ハ片手ダケデ「クチバシ」ト同ジ仕事ガ出来マス。クチバシヲ學ベバ、箸ノ新タナ発見ヤ開発ヲ楽シメマス。

又、箸ハイチバン「文化性、多様性」ガアル道具。種類モ多シ。素材ハ「動植物、金属。プラスチック」等。木ノ箸ダケデモ「黒檀、紫檀、ツゲ、桑、白樺、タガヤ、鉄木、桜」等。塗り箸ノ地域ダケデモ「若狭、輪島、津軽、会津他約十五種類」トカ。用途モ「盛り付け箸、取り箸、茶事ノ箸、香箸、オメデタイ末広箸、神事ノ箸、火箸」等多シ。ソレニ箸置き、箸袋モ。

更ニ、箸ハ我々ガ幼児ノ頃カラ天寿ヲ全ウスルマデ毎日カカサズオ世話ニナッテイル道具。日本人ハモノヅクリガ得意。コレハ箸デ指先ガ器用ニナッタオカゲ。商売ヤ政治ナド「カケヒキラ要スルモノ」ハ下手デモイイジャン。

箸ニモ棒ニモカカラヌ人ハサテオキ「人ト人トノハシワタシ」。箸ヲ通シテ共ニ喜ブコトガ出来タラト思イマスノデヨロシクオ願イシマス。



コミー株式会社社長 小宮山 栄
(国際箸学会設立準備委員会
会員の投稿を歓迎します。実行委
員会に送付してください。)

小林亜星・永六輔さん制作の歌

「小諸わが想い出」CD発売

戦時中、ともに小諸市に疎開した作曲家の小林亜星さん、放送作家で作詞家の永六輔さんが共同制作した歌「小諸わが想い出」が八月、シングルCDになって全国発売されることが決まった。市に歌が送られてから八年がたち、地元音楽愛好家らが「小諸の宝を全国に広めたい」とCD発売を働きかけていた。販売元の東芝EMIによると、CDジャケットには市の風景写真が使われる可能性があるという。(森厚志)

地元愛好家ら尽力8月に

小林さんと永さんは疎開先で悲喜こもごもの思い出を遺したが、「時代が悪かっただけ。小諸に恩返しをしたい」(小林さん)と、この歌を共同制作。九八年に同市で開いたイベント「五十年ぶりの小諸で！」で初披露し、市に寄贈した。

しかしその後、歌を聴く機会がなく忘れ去られていた。「小諸のためにせっつくく作ってくれた歌を大切にしよう」との声が上がり、CD制作実行委員会が今年三月、歌手の由紀さおりさんの歌で録音。防災無線の屋外スピーカーで市がこの歌を毎日流し、浸透を図っている。

由紀さんの叙情的な歌にピアノの伴奏。小林さんは「今どきのCDにしては珍しいくらい地味な曲。古き良きも

のを思い出だけに終わらせたくなかったから、感無量です」。永さんも「疎開時の苦い思い出があり、戦後の長い間、小諸を避けていたが、小林さんの働きかけで歌を作り、CDにまですることができた」と喜ぶ。

芹沢勤市長は「詩も曲も素晴らしく、全国の人に聴いてもらいたい」とし、発売に合わせて小林さんら3人を市に招いて記念イベントを開きたい考えだ。

カップリング曲は由紀さんが歌う「雨降りお月」。発売は八月九日で二二〇〇円(税込み)。

(朝日新聞 二〇〇六年(平成十八年)六月二十五日 日曜日より抜粋)

長野県歌 信濃の国

浅井 洌 作詞

一、信濃の国は 十州に
境連なる 国にして
そびゆる山は いや高く
流れる川は いや遠し
松本 伊那 佐久 善光寺
四つの平は 肥沃の地
海こそなければ 物さわに
万す足らわぬ 事ぞなき

二、四方にそびゆる 山々は
御嶽 乗鞍 駒ヶ岳
浅間は殊に 活火山
いずれも国の 鎮めなり
流れ定めず ゆく水は
北に犀川 千曲川
南に木曽川 天竜川
これまた国の 固めなり



古城の日暮
清水啓伍

来年のNHK
大河ドラマ

「風林火山」

観光振興に期待

来年のNHK大河ドラマが井上靖原作の「風林火山」に決まった。原作では小諸や上田が登場しており、東信地区にゆかりが深い。地元では「PRの絶好の機会」、「観光振興につながる」などと期待が高く、ロケ地誘致の動きも出ている。



小諸の
懐古園にある
勘助が鏡として使ったとされる「鏡石」

ゆかり深い小諸や上田

「風林火山」は戦国武将、武田信玄の軍師、山本勘助が主人公。信玄に仕えてから川中島の合戦で討ち死にするまでの生き様を描いている。

軍師として奇才を発揮した勘助は小諸城（原作では小室城）を設計したとされる。

主人公の山本勘助
小諸城を設計

戸石城攻めや上田原合戦

しており、小諸市誌には築城を祝って勘助が詠んだという「遠近の深山隠れの秘事の縄幾千代を経む城の松風」が紹介されている。懐古園には勘助が鏡として使ったとされる「鏡石」がある。

こうした縁もあり、芹沢勤小諸市長らは東京のNHKを訪れ、ドラマ制作の担当者に現地ロケ実施を要望。中山千弘・小諸市大手区まちづくり推進協議会長ら市民有志5人もNHK長野放送局を訪れ、川上広文局長に面会した。



NHK長野放送局を訪れ要望する中山さんら

参加者は「面会時間を大幅に超えて要望を聞いてもらった。何らかの形で小諸をドラマの中に入れてもらい、全国にPRしたい」と期待を込める。

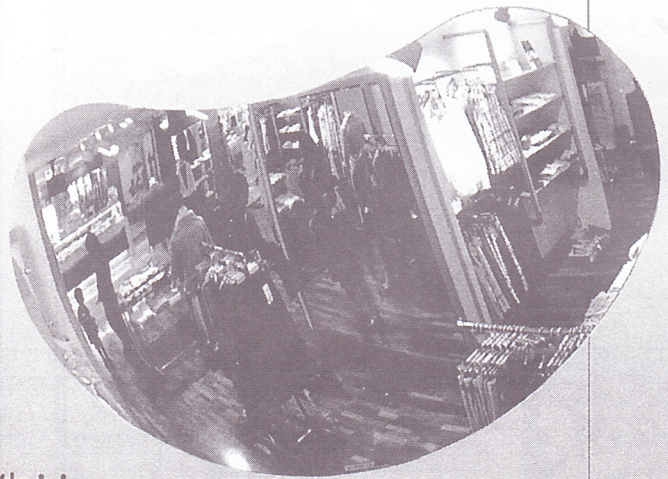
（東信ジャーナル
二〇〇六年（平成
十八年）七月十
二日（水曜日）よ
り抜粋）



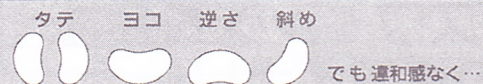
死角を生かす気くばりミラー komy.

NEW 気くばりミラー ふわり

PAT.2835876



超軽量!! ユーモラスでシンプル
ニュー気くばりミラー「ふわり」誕生!!



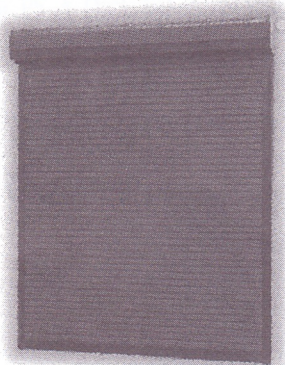
- カタログ請求や詳しくは ☎048-250-5311 (営業本部)
- お試しサンプル無料貸出制度をご利用下さい。
- ショッピミラーだけでも20種類以上。大きく見たいか?
- 小さくても広く見たいか? 目立たない方が良いか?
- あるいは逆か? 最適なミラーをご検討下さい。

コミー株式会社 〒332-0034 埼玉県川口市並木1-5-13
TEL 048-250-5311
www.komy.co.jp 小宮山 栄 (小諸市鶴巻町出身)

- 万引問題情報室 「万引問題」物語/少年万引モラルハザード 他
- 会社案内 ●商品ガイド ●使用現場の声 ●購込通信など掲載!!

身近なATM・コンビニから航空機まで、コミーのミラーは、安全・防犯・サービス・効率アップに役立っています。

三和シャッターグループは、「安全」「安心」「快適」を
提供することにより、社会に貢献致します



低価格で「窓」の防犯性と利便性をアップ!

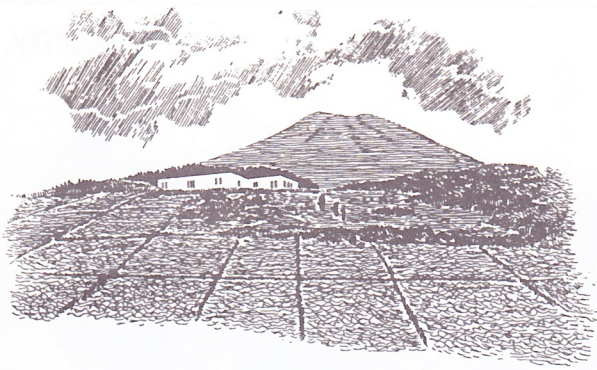
“防犯性能の高い住宅用窓シャッター”

サンパックスリムDF5

「防犯性能の高い住宅用窓シャッター」とは、官民合同会議で評価された、公表リストに適合する防犯性能の高い商品です。

三和シャッター工業株式会社
常任顧問 渡辺 静雄

ホームページ <http://www.sanwa-ss.co.jp>



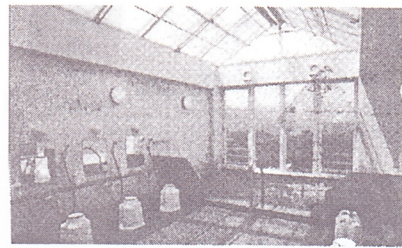
小 諸

マンズワイン株式会社
小諸ワイナリー

〒384 小諸市諸375

☎0267-22-6341 ご見学可

旅情の町、やすらぎとロマンにひたるリゾートホテル



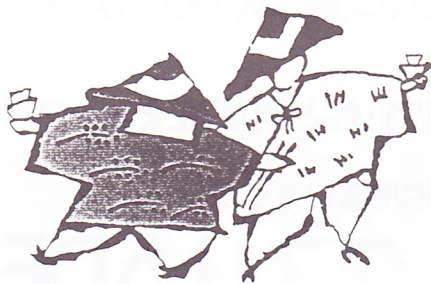
窓からは浅間連峰北アルプスの山々が眺望でき、体の芯より温め、疲れを癒してくれます。休憩室・男女サウナ完備。

- 【泉質】 単純温泉
- 【効能】 疲労回復、健康増進、
神経痛、筋肉痛
- 【宿泊】 一泊朝食付(税別)
6,800円～
〈入浴時間〉
6時～9時・11時～24時
- 【日帰入浴】
1,000円(タオル浴衣付)
500円(タオル持参)
11時～22時

さわやか信州・小諸
紅葉狩り
浅間山麓のトレッキングの拠点に!!

小諸温泉
小諸グランドキャッスルホテル
小諸市古城1-1-5 Tel 0267-22-8000

信州・信濃
挽きたて・打ちたて・茹でたて



信州・信濃

挽きたて・打ちたて・茹でたて

小諸巻で

株式会社 三ツ和小諸そば事業部

本社 〒104 東京都中央区新川2丁目13番8号 ☎03(3555)0092

健康を贈る

山吹味噌の特長—

天然、自然の条件を何よりも尊重し
味噌に最適な原料を選び
昔ながらのみそ造りの長所を守り
量産にこだわらず、自然の味のみを
追求しています。

味噌づくり300有余年——

山吹味噌

信州味噌株式会社

本社／〒170-0003 東京都豊島区駒込1-37-6-203
TEL 03-5319-4138
FAX 03-3943-3150
工場／〒384-0000 長野県小諸市荒町1-7-11
TEL 0267-22-0007(代)
FAX 0267-24-0647

平日(月~木)のみ/1日限定40名様(8名様以上で)

限界に
挑戦

大鍋すきやきコース

〈120分、飲み放題〉

お一人様1泊2食 **9,800円** 全て込み
(サ・税込)

カニ付きとくとくコース13,800円

お一人様1泊2食(サ・税込)/平日(月~木)のみ

爛太郎コース

●日帰り/お一人様4,500円~(サ・税別)

●1泊2食/お一人様8,000円~(サ・税別)

信州小諸・菱野温泉

常盤館

TEL0267・22・0516



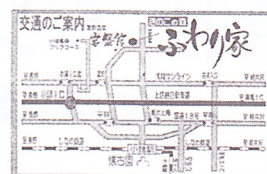
くさびらコース ¥3500

おてぎ
くさびらコース ¥2500

きのこと温泉

1泊2食コース 常盤館
電話: 0267-22-0516

ふわり家(夕食)
常盤館(1泊・朝食) (4名様1室利用)
¥12,500 (お一人様 税込み)



きのこと山菜料理 **ふわり家**

ご予約 TEL 0267-22-6665
お問合せ FAX 0267-22-1981
定休日 火曜日(8~11月は無休)
営業時間 AM11:00~PM9:00
その他 H17年2月は不定休です

Kikkoman

おいしさも、健康もニッポンの
暮らしにとけ込んだ、
愛すべき味わい。
ニッポンに生まれて
よかつたと思う
素直なおいしさをお届けします。
だから、キッコーマン



おいしさも、健康も。



お問い合わせ:キッコーマンお客様相談センター ☎0120-120358 <http://www.kikkoman.co.jp/>

佐久の地酒・山謙酒造の花シリーズ

吟醸酒

諸すみれ

純米酒

姫ゆり

本醸造

すずらん

水は浅間の伏流水。

米は山田錦・美山錦を主原料

に、酒造りの命である、麹造

りはむろんのこと、醸造に至る

まですべて伝統にのっとった

手造りの地酒です。

郷里からの贈り物にぜひご活

用ください。

銘醸蔵 山謙酒造店



長野県小諸市市町一丁目二七
TEL/FAX 〇二六七一三〇〇一七

躍進する香坂グループ

株式会社 香 坂 建 設

信 濃 培 養 土 株 式 会 社

代表取締役 香坂 勝

株式会社 シンコー・エステート

代表取締役 香坂 勝

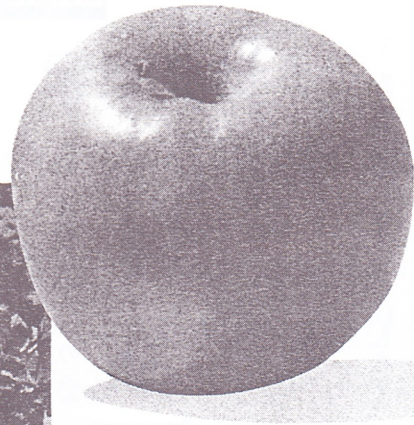
本社／小諸市甲92番地 ☎0267-22-1184 (代)

信濃培養土(株) ☎0267-22-5439

株式会社 シンコー・エステート ☎0267-22-1184

信州小諸——小諸市観光協会指定

りんご狩



尾沼りんご園

りんご園・小諸市後平☎0267-22-4145(夜)
直売所・長野県小諸市栃木(国道18号沿)

TEL.0267-22-6126

FAX.0267-22-6126



5号 豆 200g詰

信州博小諸の日に 大好評頂きました

はな豆の缶詰です

地元浅間高原産の一級品の原料を使用しています。
郷土の特産として、贈答品、おみやげとして、御
利用ください。

3本詰め、6本詰め、10本詰めなど御座います。
多少にかかわらず全国発送致します。

平成4年度長野県園芸特産展入賞
小諸市推薦土産品認定品

株式会社 高嶺商会

TEL 0267-22-3832

FAX 0267-22-4396

会長 林 和弘

小諸市和田547-21

小諸なる古城のほとり

「千曲川旅情の歌」より



小諸なる古城のほとり 雲白く遊子悲しむ

みどりなすはこべは萌えず

若草も藉くによしなし

しろがねの衾の岡辺 日に溶けて淡雪流る

あたたかき光はあれど

野に満つる香も知らず

浅くのみ春は霞みて 麦の色わずかに青し

旅人の群はいくつか 畠中の道を急ぎぬ

暮れゆけば浅間も見えず 歌かなし

佐久の草笛 歌かなし

千曲川いざよう波の 岸近き宿にのぼりつ

濁り酒濁れる飲みて 草枕しばし慰む

明治三十三年四月「明星」創刊号に
発表した藤村の詩に、大正十四年作曲。